

苫小牧市立樽前小学校改築計画（案）に寄せられた意見と市の考え方について（パブリックコメントの結果）

意見提出期間 令和4年3月1日 ～ 令和4年3月30日 （30日間）

意見提出人数 12人

提出意見件数 12件

提出意見と市の考え方・提出意見を考慮した結果とその理由 次のとおり

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
配置計画について				
1	2	(原文・整理要約) 有 (無) 南側が全て窓側となっているが、見える景色はシミュレーションしているのか。グラウンド・記念樹方向にできないか。	普通教室から見える景色のシミュレーションは行っておりません。普通教室において児童は多くの時間を過ごします。児童の環境整備を最優先とし、明るい教室にするには、南向きが適していると考えておりますので、ご理解願います。	D
2	1	(原文・整理要約) 有 (無) 現在西側しいたけ園の付近は非常に湿気が高く、計画案のように木を伐採して校舎を建てた場合、すぐに外壁への影響が出て来ると考えられる。メンテナンスについてどのような計画を立てているのか。	湿気による校舎のメンテナンスに影響が出ないように考慮し、必要最小限の既存樹木伐採を計画したいと考えておりますのでご理解願います。	E
3	1	(原文・整理要約) 有 (無) 西側の木を伐採して校舎を建てると、校舎の南側と西側が木に囲まれるため、配置として不適切である。	木々に囲まれた校舎の中、児童が自然を感じながら勉強をするイメージを持ち、配置計画したことをご理解願います。	D
4	1	(原文・整理要約) 有 (無) 他の学校の、3階の普通教室からグラウンドまでの移動時間を考えると、平屋の校舎の場合は、校舎からグラウンドまでの移動時間が長くなることを考慮する必要はなく、計画案は適切ではない。	学校の改築にあたっては、校舎からグラウンドまでの距離を短くし、児童が屋外へスムーズに移動できるよう整備を行っております。学校からグラウンドへの移動時間も計画の重要な要素であることをご理解願います。	D

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
5	2	(原文・整理要約) 有・無) しいたけ園を移設すると、環境が変わり、現在と同様の収穫が行えなくなる可能性が高くなる。現状の維持が望ましいと考える。	しいたけ園を北側に移設しても現在と同様の状況を維持できると関係者からご意見もいただいております。しいたけ園の移設を行う際には、現在の活動を継続していけるよう整備してまいります。	D
6	1	(原文・整理要約) 有・無) かしわの森は自然林としても貴重なものとする。新校舎を現在のグラウンドに建て、その後、旧校舎を取り壊し、グラウンドを造成。アスレチック等はかしわの森を利用するなど、かしわの森を保全するための工夫を出来ないか。グラウンド使用の課題はあるが、学校年間計画の工夫などで乗り切れないのか。	グラウンドに新校舎を建設することも検討いたしましたが、在校生への負担や、工事により記念樹(桜)や保存樹(クリ)への影響が懸念されることもあり、かしわの森の一部を伐採する計画としておりますことご理解願います。また、かしわの森に手を入れず段階的に工事を進める場合、複数年(長期間)学校活動への制限や安全面への配慮が必要となり、在籍する児童への影響が大きいことから、現計画としていることをご理解願います。	D
7	1	(原文・整理要約) 有・無) 明るく換気がしやすい計画とあるが、かしわの森には立派な木々が多いため、本当に採光が取れるのか疑問。	建築基準法の採光基準にのっとり、明るい自然採光が取れるよう考慮して計画を進めたいと考えております。	E
8	1	(原文・整理要約) 有・無) 現在の場所から、西側に校舎が移動するにあたり、周りは木々で覆われるため、登下校時や外に児童たちが出ているとき、子どもたちが車などから見えやすい学校配置にしてほしい。	校舎の配置計画の中で、児童の動線と車両の動線を分けた計画を行うなど、安全についても配慮していることをご理解願います。	D
校舎の平面計画について				
9	1	(原文・整理要約) 有・無) テラスとあるが、教室から出入りできるのか。用途は何か。	教室からテラスへの出入りはできるよう考えております。テラスでは写生会など自然と触れ合う授業や地域交流の一環に活用出来ないかと考えております。	E

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
10	1	(原文・整理要約) 有・無) 複式学級に適した教室は、真四角の空間が本当に適しているのか。また、校内の明確なゾーニングは児童同士の交流を阻害する場合もあるため、ゾーニングの境界を無くす検討をする必要があるのではないかな。	安全対策など施設管理面で計画段階でのゾーニングは必要と考えておりますが、より児童や地域との交流が図られるよう学校運営上の工夫も含め、平面計画の協議をしております。	C
防災について				
11	1	(原文・整理要約) 有・無) 地域の避難所としても機能するため、津波災害時の垂直避難が可能な設備を設置する必要があるのではないかな。	新しい校舎は平屋建てを計画しておりますので、津波や洪水発生時には、現在と同様に、垂直避難ではなく高速道路方面へ避難していただくことを想定しております。	D
12	1	(原文・整理要約) 有・無) 津波発生の避難動線の確保をどのように考えているかな。	新しい校舎は平屋建てを計画しておりますので、津波や洪水発生時には、現在と同様に、垂直避難ではなく高速道路方面へ避難していただくことを想定しております。	E
13	2	(原文・整理要約) 有・無) 樽前山が噴火したときに火山石から一時避難する退避壕的な機能が学校やグラウンドにあるかな。	建物の耐久性と安全性を考慮し校舎を鉄筋コンクリート造としております。樽前山噴火への備えとしても有効であると考えており、避難が遅れ、万が一校舎内に残り残された場合であっても、建物の構造上の有効性はあるものと考えております。	E
樹木の伐採について				
14	1	(原文・整理要約) 有・無) 木の伐採量が多い気がするが「豊かな自然環境」はどこで感じればいいのか。	学校敷地北側の森を整備し、現在行われている屋外活動が継続できる自然環境を整備してまいりたいと考えております。	E

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
15	2	(原文・整理要約) 有・無 校舎の移動により木々を伐採するため、生態系の破壊が懸念される。極力配慮した形で残してほしい。	工事を行うにあたって支障となる樹木については伐採することとなりますが、伐採する量を抑える配慮をしております。	B
16	1	(原文・整理要約) 有・無 卒業製作品があるので、森を無くさないでほしい。	子どもたちに親しまれる森、自然環境を整備しております。卒業製作記念品については、工事に支障のあるものは移設する等、対応について学校と協議・検討しております。また、工事を行うにあたって支障となる樹木については伐採することとなりますが、伐採する量を抑える配慮をしております。	C
17	2	(原文・整理要約) 有・無 原生林が残存している場所は限られている中で、森林伐採という環境破壊を行う必要があるのか。動物が多くいる森林を伐採する校舎配置は、教育上良くない事と考える。	在籍する教職員や児童への負担軽減も考慮し、本改築計画(案)を策定いたしました。工事を行うにあたって支障となる樹木については伐採することとなりますが、伐採する量を抑える配慮をしております。また、工事により伐採した樹木をただ処分するのではなく、学校敷地内で利活用出来ないか、検討しております。	C
伐採樹木の利活用について				
18	1	(原文・整理要約) 有・無 樹木の伐採を抑えた計画とするとあるが、伐採材の利活用は検討されているか。	工事により伐採した樹木をただ処分するのではなく、学校敷地内で利活用出来ないか、検討しております。	C
樹木の維持管理について				
19	1	(原文・整理要約) 有・無 改築後の新校舎は、既存の校舎よりもさらに森に近づく配置計画となっているため、適切な森林管理が必要と考える。	学校運営に支障のある危険木や枝については、伐採等で安全管理に努めるなど、子どもたちに親しまれる森林、自然環境を整備しております	C

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
20	1	(原文・整理要約) 有・無) 学校敷地の自然環境を調査し、PTA活動で活用されているもの、希少であるものを把握したうえで、可能な限りの配置計画の見直しを行い、移植・挿し木などでの保全活動、動植物の観察記録など、次世代の森づくり計画の策定を検討していただきたい。	記念品や活用されているものなどへの配慮はもちろんのこと、学校施設整備の中で、子どもたちに親しまれる自然環境を整備してまいります。 また、本改築事業に留まらず、保護者、地域のみなさまとともに、次世代の樽前小学校の在り方を継続して検討してまいります。	C
21	1	(原文・整理要約) 有・無) 「シンボルツリー（記念樹）の桜、保存樹のクリの木に配慮した計画」とあるが、樹木の継続的な管理について検討されているか。	現記念樹等の維持管理とともに、次の世代への新たな取組も必要と考えており、継続して検討してまいります。	C
22	1	(原文・整理要約) 有・無) 新校舎に隣接する森林は安全に配慮して整備されるのか。その維持管理体制についても検討されているのか。	学校運営に支障のある危険木や枝について、現在と同様に伐採や剪定を行い、子どもたちに親しまれる森林、自然環境を整備してまいります。	E
23	1	(原文・整理要約) 有・無) 「かしわの森」からの移植や失った森を再生するような新たな植樹が計画されているのか。伐採予定の八重桜、普賢象桜などは挿し木などで保存することを検討されているか。	関連部署や学校と協議したいと考えております。伐採の状況を鑑みながら、豊かな自然環境のイメージに馴染む計画となるよう、配慮してまいります。	C
外構について				
24	1	(原文・整理要約) 有・無) 学校に在籍する人数に対し、駐車場が大きい。	駐車場につきましては、教職員や来客対応に必要な20台程度の規模を想定しております。	D

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
25	1	(原文・整理要約) 有・無) 遊具がグラウンド、バス停と反対側に配置されており、子供たちは使わないと考えられるため、配置の変更をした方が良い。	遊具につきましては、プールに代わり、アスレチックといった他校に無い遊具を設置することで、体力づくりを行えるよう計画しており、現在のプールや遊具に近い場所に設置したいと考えておりますので、ご理解願います。	D
26	1	(原文・整理要約) 有・無) 樽前小学校は、他の学校にない「自然」と触れ合って学ぶ学校であるため、かしの森をなるべく伐採しない、または新校舎の周りに木を増やしていただきたい。	工事を行うにあたって支障となる樹木については伐採することとなりますが、伐採する量を抑える配慮をまいります。 学校施設整備の中で、子どもたちに親しまれる自然環境を整備してまいります。	C
27	1	(原文・整理要約) 有・無) 学校敷地内に様々な種類の木や花、植物を増やしていただきたい。	学校施設整備の中で、子どもたちに親しまれる自然環境を整備してまいります。	C
28	1	(原文・整理要約) 有・無) 裏手から人や車が侵入できそうに感じる。防犯灯の設備の対策をしっかりと行っていただきたい。	他の学校建設と同様に、必要な防犯灯の整備を行ってまいります。	C
29	1	(原文・整理要約) 有・無) アスレチックコーナー等の設置が東側で行われるが、夜や早朝は人がいないことから、鹿等の動物が近くまで来る恐れがあると考え。何かしら対策をしていただきたい。	今後の参考とさせていただきます。	C

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
屋外倉庫について				
30	3	(原文・整理要約) 有・無 地域交流物品収納などの役割を果たしている屋外倉庫、栽培学習を行う畑など、地域交流に欠かせない屋外設備の表記が配置図にないが、改築に反映していただきたい。	地域交流品などにつきましては、屋外の倉庫設置を含め、学校との協議・検討の中で考えてまいります。	C
31	1	(原文・整理要約) 有・無 廃品回収もPTAと地域の交流行事であるため、仮置き場が必要だと考える。	現在行っている地域との交流を継続できるよう配慮いたします。	C
小規模特認校・地域交流について				
32	1	(原文・整理要約) 有・無 芸術文化活動も大きな特色であるため、作品展示が可能な空間を意識した内装設計を検討いただきたい。	学校施設の整備ですので、学校として必要な諸室を整備する中で、地域にとっても利用しやすくなるよう配慮してまいります。	C
33	1	(原文・整理要約) 有・無 体育館はワークショップにも活用されているため、風除室付近には手洗い場を配置していただきたい。	学校施設の整備ですので、学校として必要な諸室を整備する中で、地域にとっても利用しやすくなるよう配慮してまいります。	C
34	1	(原文・整理要約) 有・無 小規模特認校としての特色をどのように考えているか。 たとえば、樽前小学校ではアーティストを招いての授業や、美術展の開催などが実施されている。作品を展示しやすい壁面素材などの工夫があるのか。	小規模特認校としての特色については、自然との触れ合いの中で豊かな人間性を培い、体力づくりを通して心身の健康増進を図るとともに、本市内に住所を有する児童で当該小学校での教育を希望するものを受け入れることが柱と考えております。 学校施設の整備ですので、学校として必要な諸室を整備する中で、地域にとっても利用しやすくなるよう配慮してまいります。	C

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
35	1	(原文・整理要約) 有・無) 校区外から児童が通っていることも特色の一つだが、児童の自宅と学校が離れていることへの配慮はないのか。	樽前小は市内唯一の特認校となっており、錦西営業所から樽前小学校まで運行している「樽前予約運行型バスのスクール便」にかかるバスの運賃については、全額市が負担しております。また、自宅の最寄り停留所から錦西営業所までにかかるバス定期券代の半額分を市のまちづくり推進課が担当となり負担しております。	E
36	1	(原文・整理要約) 有・無) 地域交流について、しいたけ園と多目的室の設置以外にポイントはるか。運動会や夜桜など地域との活動についても把握された上での計画なのか。	現在行っている地域との交流を継続できるよう配慮したうえで、本計画を策定いたしました。 学校施設の整備ですので、学校として必要な諸室を整備する中で、地域にとっても利用しやすくなるよう配慮してまいります。	C
プールについて				
37	1	(原文・整理要約) 有・無) プールを失くさないでほしい。	市内の学校プールにおいては、安全・安心・快適性確保の観点や、事業費抑制の観点から、改築時に廃止し、公共施設（日新温水プール、沼ノ端スポーツセンター）の活用に移行しております。 プールに代わり、アスレチックといった他校に無い遊具を設置し、体力づくりを行えるよう計画しておりますので、プールの解体についてご理解願います。	D
その他				
38	1	(原文・整理要約) 有・無) 伐採木の活用方法、活用による地域交流機会の創出、校内内装空間の木質化素材への利用など、SDGsへ配慮できる計画の策定が検討可能と考える。	工事により伐採した樹木をただ廃棄するのではなく、学校敷地内で利活用出来ないか、現在検討を進めております。	C
39	1	(原文・整理要約) 有・無) 伐採木の利活用の目標、次の森林環境・保全管理の方法と目標、菜園やしいたけ園の再設置時期、地域と学校の交流領域の創出等、工事以外のスケジュールも中期的に必要なと考える。	本計画の決定後、より具体的な内容、スケジュールについての計画をお示ししながら進めてまいります。	C

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
40	1	(原文・整理要約) 有(無) 新校舎のコロナ感染対策について、どのように考えているか。	施設整備におけるコロナ感染対策としては、網戸を設置し、換気のしやすい環境を整えてまいりたいと考えております。	E
41	2	(原文・整理要約) 有(無) 学校敷地内にある地下水源は活かされるのか。	長期の施設活用を目指した整備を行うため、水道による整備を行いたいと考えております。	E
42	1	(原文・整理要約) 有(無) 校舎デザインが画一的で樽前小学校の特色が見られないのが非常にもったいないと思う。	自然との調和を考え校舎の設計を行っていましたが、いただいた意見を参考に、今後の設計においても樽前小学校らしさを出来る限り伝えられるよう、進めてまいりますのでご理解願います。	D

反映区分	提出された意見の反映状況
A	意見を受けて案を修正したもの
B	案と意見との趣旨が同様と考えられるもの
C	案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	案に取り入れなかったもの
E	案の内容についての質問等

「原文」とは、提出者の氏名、連絡先等を除いた提出された意見そのものであり、整理、要約、削除等をしていないものをいいます。担当課において、原文の備付けや閲覧による対応が必要となります。「整理要約」とは、提出者の氏名、連絡先等を除いた提出された意見を整理、要約、削除等をしたものをいいます。

なお、「原文」・「整理要約」のいずれの場合であっても、第三者の利益を害するおそれがあるとき（個人のプライバシーに係る事項、企業秘密等）や、その他正当な理由があるとき（提出意見を公にすることにより公益上の支障があるとき等）は、その部分について除くことができます。